

活動報告

団体名	大切畑里山保全会
活動名	球磨村の宅地内に入り込んでいる土砂撤去、復旧作業支援活動
活動期間	2020/07/16~2020/08/31
活動の成果	<p>昭和6年に開業した木造公衆浴場「新温泉」付近での活動では、周辺のシンボリックな要素も併せ持つ施設で、オーナーは大変な状況のなか必死に自宅を片付けられており、全く手を付けられない状態だった。この施設は何とか復旧してもらいたいという声が多く、見たところかなりの長期戦になると想定し、当方は受け入れしやすい状態にするべきと考えた。まず環境を整備し、車を止められる状態にしないと支援の手も届かない。周辺の片付けから入り、駐車場に入り込んだ土砂の撤去を行う。手が空いたら宅地の片付けを手伝いつつ、必死に汗を流し手を止める事を知らなかったオーナー家族の作業している手を止めるために話しかけ休憩をしてもらった。時には大粒の涙を流されつつお話を聞く。傾聴することを忘れず、話し相手としての役割も果たすようにした。結果的にその周辺の駐車場などに車が進入できるようになり、ボランティアの方々が来やすい環境を作る事ができた。オーナーも相談をする余裕が少しづつできるようになってきており、行政・社協へと相談を繰り返していた様子。前にまず進んだと考えます。</p> <p>また工場内と自宅両方浸水してしまったお宅の片付けでは、自宅は中身を何とか出してしまった状態だったが、それ以降はどうしていいかわからない状態だったため、今後の流れと作業手順を丁寧に説明。実際に活動を行う。水害への対応は浸水の状況によって変わってくるが、2階まで到達していた為、壁はすべて剥がす必要があった。剥がした壁内はカビが発生しており、一刻も早く剥がす必要があった。ご主人には再建のためのアドバイスを行う。作業終了後、ご主人の顔が少し晴れやかになったのが印象的だった。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆様から支援をいただいたおかげで、人手だけでなく重機を使用して活動することで住民さんの不安を払拭できたと思います。この助成金があるおかげでどれだけの人が助かったかは実際に活動した私たちも目の前にいらっしゃる被災された方々の笑顔を見て実感しています。</p>

(活動のようす)

